6 福薬業発第 3 7 3 号 令和 6 年 1 1 月 2 7 日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会 常務理事 中原 学

大学生等に対する薬物乱用防止講演会について(周知依頼)

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、標記講演会の開催につきまして、福岡県保健医療介護部薬務課麻薬係より周知依頼がございましたので、別添のとおりご案内申し上げます。

参加希望者につきましては、別紙様式にて12月16日(月)までに県薬宛ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

ご多忙中恐れ入りますが、貴会会員へのご周知方よろしくお願いいたします。

公益社団法人福岡県薬剤師会会長 殿

福岡県薬物乱用対策推進本部長 福岡県知事 服部 誠太郎 (保健医療介護部薬務課麻薬係)

大学生等に対する薬物乱用防止講演会について (依頼)

薬物乱用防止対策の推進につきましては、日頃から格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、大麻や覚醒剤等の薬物乱用による検挙・補導者数が全国的に高位で推移するなど、極めて憂慮すべき状況にあることから、薬物乱用防止対策の一層の推進に取り組んでいるところです。

その取組の一環として、大麻等薬物乱用問題に対する正しい知識と理解の普及啓発を目的に標記講演会を開催することとしましたので、貴会員への周知につきまして、特段の御配慮をお願いいたします。

なお、参加希望がございましたら、<u>別紙様式により12月19日(木)</u>までに電子メール(又はFAX)にて、薬務課宛てお知らせくださいますようお願いします。 おって、周知にあたっては、添付のチラシを御利用ください。

記

- 1 日時 令和7年1月10日(金)15:45~17:30(開場15:00)
- 2 場所 産業医科大学 ラマツィーニホール (北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号) ※ 公共交通機関をご利用の上お越しください。
- 3 講演 演題「若者たちに広がる覚せい剤、大麻、市販薬乱用 一夜回り先生、いのちの授業ー」 講師 水谷 修 氏

<問合せ先>

福岡県保健医療介護部薬務課麻薬係 (担当:池田、山口)

TEL 092-643-3287FAX 092-643-3305

e-mail no-drugs@pref.fukuoka.lg.jp

大学生に対する

薬物乱用防止講演会

若年層への薬物乱用の広がりは、大きな社会問題となっています。

福岡県の令和5年の大麻事犯検挙者人員は475人と過去最多を更新するとともに、初めて大麻事犯が覚醒剤事犯の検挙人員を上回りました。また、近年は市販薬の乱用も大きな問題になっています。本講演会は、薬物乱用防止対策の取組の一環として、大学生を対象に薬物乱用問題に関する正しい知識を普及啓発することを目的とし、毎年開催しているものです。

「若者たちに広がる覚せい剤、大麻、市販薬乱用 - 夜回り先生、いのちの授業 - 」

講師 夜回り先生 水谷 修 氏

日時 令和7年 **1**月 **1**0日(金) 15時45分~17時30分 [開場:15時]

場所 産業医科大学 ラマツィーニホール (北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号)

- ※会場内への飲食物、ペットボトル等の持ち込みはご遠慮ください。
- ※講演の録音、講演者の写真撮影はご遠慮ください。



(撮影、疋田千里)

講師プロフィール

1956年、横浜に生まれる。少年期を山形にて過ごす。上智大学文学部哲学科卒業。 横浜市にて、長く高校教員として勤務。12年間を定時制高校で過ごす。

教員生活のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生の非行・薬物汚染・心の問題に関わり、 生徒の更生と、非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行なっている。

また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組んでいる。一方で、全国各地からのメールや電話による様々な子どもたちからの相談に答え、子どもたちの不登校や心の病、自殺などの問題に関わっている。

その現場での経験をもとに、専門誌や新聞、雑誌への執筆、テレビ、ラジオなどへの出演、日本各地 での講演などを通して、子どもたちが今直面している様々な問題について訴えている。



福岡県では薬物乱用防止啓発サイトを開設しています。 是非ご覧ください!

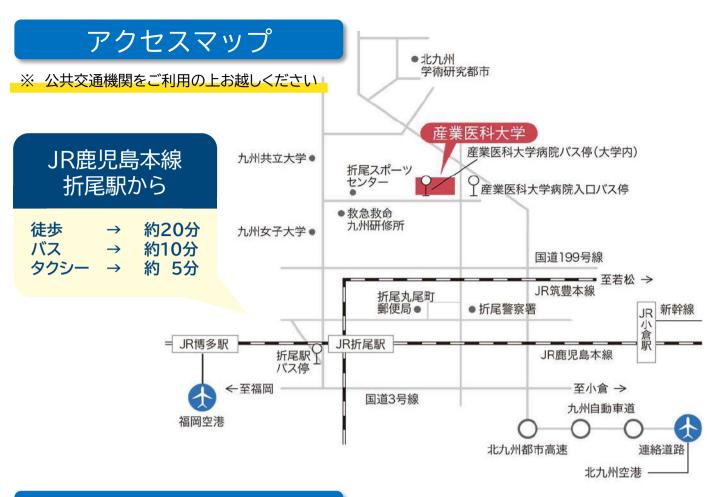
福岡県薬物乱用防止啓発サイト

検索

https://www.no-drugs-fukuoka.jp/

主催:福岡県薬物乱用対策推進本部

問合せ:福岡県保健医療介護部薬務課 TEL:092-651-3287(直通)



キャンパスマップ

